

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年11月11日
【四半期会計期間】	第67期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	北野建設株式会社
【英訳名】	KITANO CONSTRUCTION CORP.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 北野 貴裕
【本店の所在の場所】	長野県長野市県町524番地
【電話番号】	026(233)5111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役専務執行役員経理本部担当 西田 真介
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座1丁目9番2号
【電話番号】	03(3562)2331(代表)
【事務連絡者氏名】	経理本部部長 塚田 美一
【縦覧に供する場所】	北野建設株式会社 東京本社 (東京都中央区銀座1丁目9番2号) 北野建設株式会社 大阪支店 (大阪市北区堂島1丁目2番5号 堂北ダイビル) 株式会社 東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第66期 第2四半期連結 累計期間	第67期 第2四半期連結 累計期間	第66期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	27,961,028	20,939,887	57,062,752
経常利益又は経常損失( ) (千円)	229,150	15,023	999,283
四半期(当期)純利益(千円)	73,868	137,308	561,495
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	278,417	125,490	298,897
純資産額(千円)	21,112,669	21,205,671	21,636,336
総資産額(千円)	53,742,763	48,229,003	49,416,003
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	1.06	1.98	8.07
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	38.4	42.9	42.8
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	3,411,816	93,734	1,661,707
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	63,020	127,214	246,659
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	1,669,249	1,557,156	2,223,376
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	7,484,761	3,219,465	4,861,708

回次	第66期 第2四半期連結 会計期間	第67期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	1.94	3.60

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2 売上高には、消費税等は含まれていません。

3 第66期第2四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しています。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による影響から企業活動は回復しつつありますが、欧州経済、米国経済の減速感が増したことを受け急速に円高が進み、外需、設備投資共に低調に推移しました。

当社グループが主に属します建設業界では、土木、民間建築部門共に受注は低調で、受注競争の激化が続き、厳しい経営環境が続きました。

かかる状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における連結売上高は209億4千万円（前年同四半期比25.1%減）となりました。損益面につきましては、営業損失が9千5百万円（前年同四半期は営業利益2億1千万円）、経常損失が1千5百万円（前年同四半期は経常利益2億2千9百万円）、四半期純利益が1億3千7百万円（前年同四半期比85.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

建設事業	建設事業の業績につきましては、受注高240億7千8百万円、売上高200億8千8百万円、セグメント損失1億5千5百万円となりました。
ゴルフ場事業	ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高1億7千6百万円、セグメント利益3千4百万円となりました。
ホテル事業	ホテル事業の業績につきましては、売上高1億9千8百万円、セグメント利益2千万円となりました。
その他	報告セグメントに含まれない広告代理店事業におきましては、売上高5億9千9百万円、セグメント利益6百万円となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は前期末比16億4千2百万円減少し、32億1千9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加9千4百万円（前年同四半期は34億1千2百万円の増加）の主な内訳は、未成工事受入金の増加により資金が20億8千3百万円増加し、売上債権の減少により資金が12億9千8百万円増加し、仕入債務の減少により資金が22億2千万円減少し、未成工事支出金等の増加により資金が8億5千3百万円減少したためです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少1億2千7百万円（前年同四半期は6千3百万円の増加）の主な内訳は、貸付による支出により資金が1億1千3百万円減少したためです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少15億5千7百万円（前年同四半期は16億6千9百万円の減少）の主な内訳は、短期借入金の返済により資金が10億円減少し、配当金の支払いのため資金が5億5千3百万円減少したためです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、54百万円です。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	200,000,000
計	200,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成23年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成23年11月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	78,368,532	78,368,532	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 1,000株
計	78,368,532	78,368,532	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成23年7月1日～ 平成23年9月30日	-	78,368,532	-	9,116,492	-	-

(6)【大株主の状況】

平成23年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
北野管財合同会社	東京都品川区北品川6丁目6番15号	4,838	6.17
株式会社テル・コーポレーション	東京都渋谷区代々木4丁目42番19号	4,190	5.34
北野 次登	東京都品川区	4,018	5.12
株式会社八十二銀行	長野県長野市中御所字岡田178番地8号	3,364	4.29
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	3,363	4.29
公益財団法人北野美術館	長野県長野市若穂綿内7963番地2	3,210	4.09
共栄火災海上保険株式会社	東京都港区新橋1丁目18番6号	3,166	4.04
学校法人北野学園	長野県上田市大字下之郷乙620	1,422	1.81
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内1丁目6番6号	1,412	1.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8番11号	1,393	1.77
計	-	30,376	38.72

(注) 上記のほか、自己株式が8,992千株(11.47%)あります。

(7)【議決権の状況】  
【発行済株式】

平成23年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 (自己保有株式) 8,992,000 普通株式 (相互保有株式) 255,000	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)(注)	普通株式 68,091,000	68,089	同上
単元未満株式	普通株式 1,030,532	-	同上
発行済株式総数	78,368,532	-	-
総株主の議決権	-	68,089	-

(注) 完全議決権株式(その他)の中には、株主名簿上は当社名義になっていますが、実質的に所有していない株式2,000株が含まれています。これらによる議決権2個は議決権の個数の計算から除いています。

【自己株式等】

平成23年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 北野建設株式会社	長野県長野市県町 524番地	8,992,000	-	8,992,000	11.47
(相互保有株式) 株式会社アサヒ エージェンシー	長野県長野市問御 所町1306番地1	255,000	-	255,000	0.32
計	-	9,247,000	-	9,247,000	11.79

(注) この他に株主名簿上は当社名義になっていますが、実質的に所有していない株数が2,000株(議決権2個)あります。なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」に含まれていますが議決権の個数の計算から除いています。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に準拠して作成し、「建設業法施行規則」（昭和24年建設省令第14号）に準じて記載しています。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,066,533	3,449,329
受取手形・完成工事未収入金等	12,304,951	11,008,265
販売用不動産	5,449,351	5,392,151
未成工事支出金	1,567,987	2,576,761
開発事業等支出金	1,666,338	1,510,720
その他のたな卸資産	1 33,017	1 39,156
繰延税金資産	1,195,357	1,138,932
その他	1,017,474	1,845,874
貸倒引当金	42,138	39,683
流動資産合計	28,258,870	26,921,505
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,695,251	7,632,937
その他	12,355,996	12,470,497
減価償却累計額	6,557,575	6,666,790
有形固定資産合計	13,493,672	13,436,644
無形固定資産	41,798	50,746
投資その他の資産		
投資有価証券	4,102,073	4,039,497
長期貸付金	2,390,185	2,406,259
繰延税金資産	700,306	938,193
その他	1,507,444	1,506,104
貸倒引当金	1,078,345	1,069,945
投資その他の資産合計	7,621,663	7,820,108
固定資産合計	21,157,133	21,307,498
資産合計	49,416,003	48,229,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,307,606	11,087,805
短期借入金	2,500,000	1,500,000
未払法人税等	304,600	57,428
未成工事受入金	2,621,251	4,704,295
引当金	368,306	375,330
その他	669,342	1,389,334
流動負債合計	19,771,105	19,114,192
固定負債		
長期借入金	4,000,000	4,000,000
退職給付引当金	569,940	559,704
会員預り金	3,174,000	3,101,050
その他	264,622	248,386
固定負債合計	8,008,562	7,909,140
負債合計	27,779,667	27,023,332
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,116,492	9,116,492
資本剰余金	7,405,113	7,405,061
利益剰余金	6,869,204	6,453,511
自己株式	2,342,042	2,342,763
株主資本合計	21,048,767	20,632,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,879	82,605
繰延ヘッジ損益	6,737	2,010
為替換算調整勘定	31,356	17,365
その他の包括利益累計額合計	91,786	63,230
少数株主持分	495,783	510,140
純資産合計	21,636,336	21,205,671
負債純資産合計	49,416,003	48,229,003

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	25,764,705	18,595,705
兼業事業売上高	2,196,323	2,344,182
売上高合計	27,961,028	20,939,887
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	24,438,766	17,643,827
兼業事業売上原価	1,456,003	1,567,195
売上原価合計	25,894,769	19,211,022
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,325,939	951,878
兼業事業総利益	740,320	776,987
売上総利益合計	2,066,259	1,728,865
<b>販売費及び一般管理費</b>	1,855,974	1,824,133
営業利益又は営業損失( )	210,285	95,268
<b>営業外収益</b>		
受取利息	57,196	49,152
受取配当金	42,064	41,406
持分法による投資利益	28,728	26,927
会員権引取差額	40,993	41,341
その他	30,317	25,971
営業外収益合計	199,298	184,797
<b>営業外費用</b>		
支払利息	78,681	69,888
為替差損	94,793	34,434
その他	6,959	230
営業外費用合計	180,433	104,552
経常利益又は経常損失( )	229,150	15,023
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	556	65,568
投資有価証券売却益	62,655	-
その他	953	-
特別利益合計	64,164	65,568
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	77,651	8,326
その他	1,914	264
特別損失合計	79,565	8,590
税金等調整前四半期純利益	213,749	41,955
法人税、住民税及び事業税	11,033	40,249
法人税等調整額	131,206	152,508
法人税等合計	142,239	112,259
少数株主損益調整前四半期純利益	71,510	154,214
少数株主利益又は少数株主損失( )	2,358	16,906
四半期純利益	73,868	137,308

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71,510	154,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	293,072	47,442
繰延ヘッジ損益	55,284	4,727
為替換算調整勘定	8,597	11,091
持分法適用会社に対する持分相当額	7,026	2,900
その他の包括利益合計	349,927	28,724
四半期包括利益	278,417	125,490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,007	108,752
少数株主に係る四半期包括利益	2,410	16,738

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	213,749	41,955
減価償却費	137,870	125,465
持分法による投資損益(は益)	28,728	26,927
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,675	2,779
退職給付引当金の増減額(は減少)	11,746	10,236
その他の引当金の増減額(は減少)	20,584	7,024
受取利息及び受取配当金	99,260	90,558
支払利息	78,681	69,888
投資有価証券売却損益(は益)	62,655	-
為替差損益(は益)	79,101	56,983
売上債権の増減額(は増加)	4,800,381	1,297,901
未成工事支出金等の増減額(は増加)	1,066,207	853,156
たな卸資産の増減額(は増加)	18,074	52,264
その他の流動資産の増減額(は増加)	2,687,093	726,541
仕入債務の増減額(は減少)	1,864,879	2,220,396
未成工事受入金の増減額(は減少)	560,065	2,083,045
その他	1,232,760	557,891
小計	3,406,268	361,823
利息及び配当金の受取額	101,958	82,336
利息の支払額	78,681	69,888
法人税等の支払額	17,729	280,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,411,816	93,734
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	44,081	106,601
有形固定資産の売却による収入	1,610	128,452
投資有価証券の取得による支出	410	24,829
投資有価証券の売却による収入	196,070	-
貸付けによる支出	844	112,919
貸付金の回収による収入	4,824	25,046
その他	94,149	36,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	63,020	127,214
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,000,000	1,000,000
自己株式の取得による支出	106,534	773
配当金の支払額	559,355	553,001
少数株主への配当金の支払額	2,380	2,380
その他	980	1,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,669,249	1,557,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	81,342	51,607
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,724,245	1,642,243
現金及び現金同等物の期首残高	5,760,516	4,861,708
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,484,761	3,219,465

【追加情報】

当第2四半期連結累計期間  
(自平成23年4月1日  
至平成23年9月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しています。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
1 その他のたな卸資産の内訳	1 その他のたな卸資産の内訳
材料貯蔵品 26,162千円	材料貯蔵品 35,761千円
商品 6,855	商品 3,395
2 保証債務	2 保証債務
下記の会社の分譲住宅販売に係る手付金について保証を行っています。	下記の会社の分譲住宅販売に係る手付金について保証を行っています。
(株)モリモト 308,590千円	(株)モリモト 308,590千円
計 308,590	計 308,590

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。	1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。
従業員給料及び手当 622,966千円	従業員給料及び手当 637,146千円
賞与引当金繰入額 88,993	賞与引当金繰入額 93,860
減価償却費 101,738	減価償却費 92,184

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月30日現在)	1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月30日現在)
現金預金勘定 7,627,061千円	現金預金勘定 3,449,329千円
預入期間が3か月を超える定期預金 142,300	預入期間が3か月を超える定期預金 229,864
現金及び現金同等物 7,484,761	現金及び現金同等物 3,219,465

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

配当に関する事項

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月24日 定時株主総会	普通株式	563,155	8.0	平成22年3月31日	平成22年6月25日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

配当に関する事項

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月24日 定時株主総会	普通株式	555,041	8.0	平成23年3月31日	平成23年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業				
売上高							
外部顧客への売上高	27,021,308	164,815	186,678	588,227	27,961,028	-	27,961,028
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,480	736	1,597	69,316	75,129	75,129	-
計	27,024,788	165,551	188,275	657,543	28,036,157	75,129	27,961,028
セグメント利益 又はセグメント損失( )	230,108	29,798	13,670	3,695	210,285	-	210,285

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告代理店事業を含んでいます。

2. セグメント利益又はセグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書計上の営業利益と一致しています。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業				
売上高							
外部顧客への売上高	19,999,375	175,616	195,070	569,826	20,939,887	-	20,939,887
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,342	695	2,507	29,331	120,875	120,875	-
計	20,087,717	176,311	197,577	599,157	21,060,762	120,875	20,939,887
セグメント利益 又はセグメント損失( )	155,136	33,934	19,933	6,001	95,268	-	95,268

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告代理店事業を含んでいます。

2. セグメント利益又はセグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書計上の営業損失と一致しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「ゴルフ場事業」、「ホテル事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	1円6銭	1円98銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	73,868	137,308
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	73,868	137,308
普通株式の期中平均株式数(千株)	69,817	69,226

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年11月10日

北野建設株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 岸 洋平

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 月本 洋一

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている北野建設株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、北野建設株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しています。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。